

「教職履修カルテ(中等)」利用案内

1 教職履修カルテとは

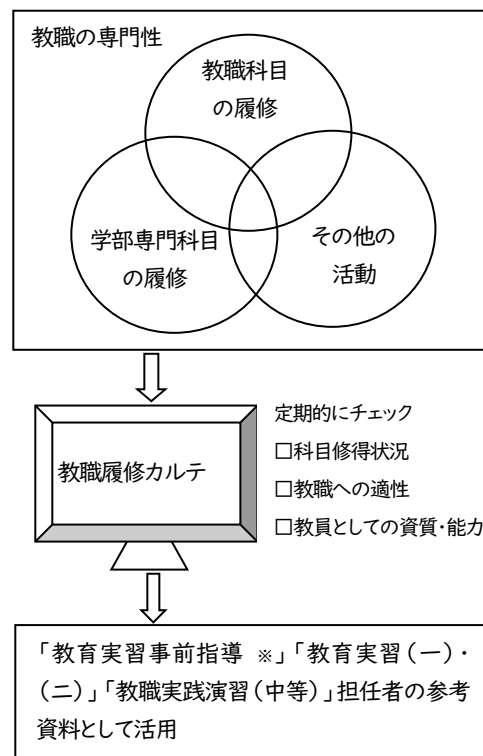
教育職員免許法では、学校教育法第一条に定める幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教員となるためには、各学校に相当する免許状を有することが必要であると定められています。

教員免許状を取得するということは、学校の教壇に立ち、教員としての仕事を遂行できる能力があるということを社会的に承認されるということを意味します。これは、教職という仕事が、生きた人間に正面から向き合い、生徒たちの学び、成長や発展を促し、生徒たちの将来にさまざまな影響を直接・間接に与える仕事であるという、教職の専門性と社会的使命に照らして制度化されているものです。

教職の専門性は、教職課程科目のみならず、教職以外の学部専門科目の履修、学内外での様々な活動を通じて養われます。教職履修カルテは、教職課程を履修するみなさんが、定期的に自身の単位修得状況を振り返り、教員としての資質・能力がどれだけ備わったかを確認するとともに、自分自身の教職への適性を考えるためのツールとしてインフォメーションシステム内に設けられています。

なお、教職履修カルテは、3年次配当科目の「教育実習事前指導 ※」4年次配当科目の「教育実習(一)・(二)」「教職実践演習(中等)」担任者の参考資料としますので、**教職課程を履修する2年次以上の方は、必ず毎学期の履修登録・変更期間に継続してデータを入力するようにしてください。**

※「教育実習事前指導」は、2011年度以降入学生を対象とした科目です。



2 教職履修カルテの構成、入力方法・期間

教職履修カルテは、以下の4つから構成されており、各シートの入力方法・期間等は以下のとおりです。

	種類・概要	入力	入力方法	入力期間
①	取得希望免許の登録・削除 取得を希望する免許の校種・教科を登録してください。	必須	画面より選択	履修登録・変更期間(毎学期)
②	履修状況シート 各免許の取得に必要な科目の履修・単位修得状況を確認するとともに、履修済科目については、自身の理解度と今後の課題を自由に記述してください。	必須	自由記述	履修登録・変更期間(毎学期)
③	自己評価シート 本学の中学・高等学校教員免許取得課程では、教職を志すみなさんに「教師に必要な4つの力(①学習指導力 ②生徒指導力 ③マネジメント力 ④コミュニケーション力)」を習得してもらうことを目指しています(詳細は、「5 教師に必要な4つの力」参照)。自己評価シートは、それらの力がどこまで身についたかを確認するための20項目について、自己評価を行うものです。この自己評価を通じて、教職への理解を深め、自身の教職への適性について考えるとともに、教員としての資質・能力がどれだけ備わったか確認してください。	必須	プルダウンより選択 (4段階評価)	教職課程の履修開始後、教員免許を取得するまでに、合計3~4回の入力が必要。(入力時期の詳細は、「4 各シートの入力手順」-③を参照してください。)
④	活動履歴シート 学校インターンシップや学校ボランティアの参加経験等、教職に関する学内外での活動履歴を入力してください。	任意	自由記述	履修登録・変更期間(毎学期)

3 教職履修カルテへのログイン

- (1)インフォメーションシステムにログインする。
- (2)インフォメーションシステムトップページのメニュー「教務サービス」より「Web 履修」を選択。
- (3)「関西大学履修登録システム」画面より「教職履修カルテ登録」の「選択」ボタンをクリックする。
- (4)「教職履修カルテについて」画面より「教職カルテへ」のボタンをクリックする。

4 各シートの入力手順

①-1 教職取得希望免許選択

希望する 希望しない/取りやめ
 2012/03/08 |
2
 高等学校教諭一種免許状(地理歴史) | 希望する 希望しない/取りやめ | 2012/03/08 |
3
 高等学校教諭一種免許状(公民) | 希望する 希望しない/取りやめ | 2012/03/08 |

まずは、取得を希望する免許の校種・教科を選択の上、更新ボタンをクリックしてください。
取得希望免許の登録が終わったら「教職 履修カルテ入力」ボタンをクリックして①-2 へ進んでください。

※一度、登録した免許の校種・教科は、毎学期の履修登録期間中に変更できます。

※神戸親和大学通信教育部との提携による「小学校一種免許状取得プログラム」を利用して小学校教諭一種免許状の取得を希望する方は、④の「活動履歴シート」にその旨を入力してください。

①-2 教職履修カルテシート一覧

一覧より、各シートの「選択」ボタンをクリックしてください。

「履修状況シート」の入力は②へ
「自己評価シート」の入力は③へ
「活動履歴シート」の入力は④へ

② 履修状況シート

教職に関する科目
教職の意義等に関する科目
 2 | 必須 | 2011 秋 | 辻本修一 | 良 | | |
教育の基礎理論に関する科目
 2 | 必須 | 2011 春 | 髙藤尚志 | 優 | | |
教科又は教職に関する科目
文部科学省令に定める科目
 | | | | | | |
日本国憲法
 2 | | 2011 秋 | 大久保 幸治 | 優 | | |
英語 I
 1 | | 2011 春 | オリバー マット | 良 | | |

各免許の取得に必要な科目の履修・単位修得状況を確認するとともに、履修済科目(不可・不受験★の科目を含む)について、自身の理解度と今後の課題を 500 字以内で入力してください。

※「教育の基礎的理解に関する科目等」(2019 年度以降入学生は「教育の基礎的理解に関する科目等」「各教科の指導法」)の必修科目への入力は、必須です。

※一度、入力したコメントについては、当該履修登録期間中、随時変更できます。ただし、前の学期の履修登録期間中に入力したコメントを、次学期の履修登録期間中に変更することはできません。

③ 自己評価シート

大学 【教職 自己評価シート入力】 Kansai Uni

以下の項目について、4段階で自己評価を行ってください。
(評価の基準)
4:習得している 3:ほぼ習得している 2:あまり習得できていない 1:まったく習得できていない

登録 戻る

必要な能力	目標	指標	①2年次相当	②3年次相当	③4年次相当	④4年次相当
学習指導力	1 カリキュラム編成力	【教育課程の編成に関する基礎知識】 学習指導要領、教育課程の編成と評価に関する基礎的な知識や技術を習得しているか 【道徳教育・特別活動・総合的な学習の時間等の指導力】 道徳教育、特別活動、総合的な学習の時間、特別支援教育等の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得し、実践できるか		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2 授業実践力	【教材等の理解・活用に関する能力】 教材を分析し、教員書にある題材や単元等に応じた教材・資料・テストを作成することができるか 【授業展開における生徒把握】 生徒の心理、学習意欲、クラスの状態を的確に把握し、反応を生かしながら授業を展開することができるか 【授業を実践していく知識・技術】 板書や話し言葉の表現技術や情報機器の活用等授業を行う上での基本		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「教師に必要な 4 つの力(①学習指導力 ②生徒指導力 ③マネジメント力 ④コミュニケーション力)」の 20 の小項目(詳細は、「5 教師に必要な4つの力」参照)について、4 段階評価で自己評価を行ってください。この自己評価を通じて、教職への理解を深め、自身の教職への適性について考えるとともに、教員としての資質・能力がどれだけ備わったかを確認してください。

※これらの自己評価は、みなさんが、教員としての資質・能力をどれだけ身につけることができたかを確認するためのものです。ここで入力した自己評価が、教職関係科目の成績評価等に反映されることはありませんので、率直な自己評価を入力してください。

(評価の基準)

- 4:習得している
3:ほぼ習得している
2:あまり習得できていない
1:まったく習得できていない

(入力時期)

自己評価シートは、教職課程の履修開始後、教員免許を取得するまでに、合計 3~4 回の入力が必要です。
ただし、教職課程の履修開始時期や単位の修得状況等により、入力の時期(学年)は異なります。

- ① 2 年次相当
対象者:教職課程履修希望者全員
- ② 3 年次相当
対象者:「教育実習事前指導」受講資格を満たす者
- ③ 4 年次相当
対象者:「教育実習受講資格」受講資格を満たす者
- ④ 4 年次相当
対象者:「教職実践演習(中等)」受講資格を満たす者

④ 活動履歴シート

大学 【教職 活動履歴追加/更新/削除】 Kansai Uni

※活動内容を入力してください。

活動年月日 2011 年 10 月 01 日 ~ 2011 年 10 月 15 日

活動名 学校インターンシップ

〇〇市立〇〇中学校において、学校インターンシップに参加した。

登録 戻る

教職に関連する学内外での活動履歴を 500 字以内で入力してください。

(例)

- ・学校インターンシップ
- ・学校ボランティア
- ・神戸親和女子大学通信教育部との提携による「小学校一種免許状取得プログラム」
- ・各教育委員会等が主催する、セミナー、教師塾等への参加
- ・学習塾でのアルバイト
- ・東京アカデミー「教員採用試験対策講座」受講
- ・教職支援センター「教員採用試験面接対策セミナー」受講など

5 教師に必要な4つ能力(教職履修カルテ「自己評価シート」より)

(大項目)		(中項目)	No	(小項目)		
教師に必要な4つの能力	①	学習指導力	1カリキュラム編成力	(1)	【教育課程の編成に関する基礎知識】	学習指導要領、教育課程の編成と評価に関する基礎的な知識や技術を習得しているか
				(2)	【道徳教育・特別活動・総合的な学習の時間等の指導力】	道徳教育、特別活動、総合的な学習の時間、特別支援教育等の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得し、実践できるか
			2授業実践力	(3)	【教材等の理解・活用に関する能力】	教材を分析し、教科書にある題材や単元等に応じた教材・資料・テストを作成することができるか
				(4)	【授業展開における生徒把握】	生徒の心理、学習意欲、クラスの状況を的確に把握し、反応を生かしながら授業を展開することができるか
				(5)	【授業を実践していく知識・技術】	板書や話し方等の表現技術や情報機器の活用等授業を行う上での基本的な知識や技術を習得しているか
	②	生徒指導力	1生徒理解・対応力	(6)	【心理・発達論的な生徒理解】	生徒理解のために必要な心理・発達論的基礎知識を習得しているか
				(7)	【生徒への共感的で公平な態度】	生徒の発達段階を考慮して、カウンセリングマインドを生かした公平な態度で生徒に接することができるか
				(8)	【生徒指導力】	問題行動等に対する指導や規範意識を育むなど適切な生徒指導ができる基礎理論・知識を習得しているか
			2学校・学年・学級運営力	(9)	【生徒集団の育成】	生徒会活動や部活動等、生徒集団の育成に必要な基礎理論・知識を習得しているか
				(10)	【望ましい学級運営】	学級における望ましい人間関係の育成に必要な基礎理論・知識を習得しているか
				(11)	【学校教育の現代的課題】	学校教育に関する新たな課題(いじめ、不登校、特別支援教育等)についての基本的な認識を持つことができているか
	③	マネジメント力	1キャリアマネジメント力	(13)	【教職の意義等の理解】	教職の意義や教員の役割・立場、職務内容、生徒に対する責務等を理解しているか
				(14)	【自己の課題認識と探究心】	自己の課題を認識し、その解決に向けて学び続ける態度を形成しているか
			2学校マネジメント力	(15)	【教育の理念・教育史・思想の理解】	教育の理念・教育史・思想についての基礎理論・知識を習得しているか
				(16)	【学校教育の社会的・制度的・経営的理解】	学校教育の社会的機能や法制度、学校経営等の側面について基本的に理解しているか
	④	コミュニケーション力	1社会人基礎力	(17)	【役割遂行能力】	集団において、率先して自らの役割を見つけたり、与えられた役割を責任をもって遂行できるか
				(18)	【社会人としての基礎・基本】	相手の立場や状況に応じた挨拶、言葉づかい、服装、接し方等、社会人としての基礎・基本が身についているか
			2教職員連携力	(19)	【他者との連携・協力】	他の教職員と連携・協力しながら、課題に取り組むことができるか
			3保護者・地域等連携力	(20)	【保護者・地域等との連携・協力】	保護者や地域、関係機関等との連携・協力の必要性を理解し、課題に取り組むことができるか